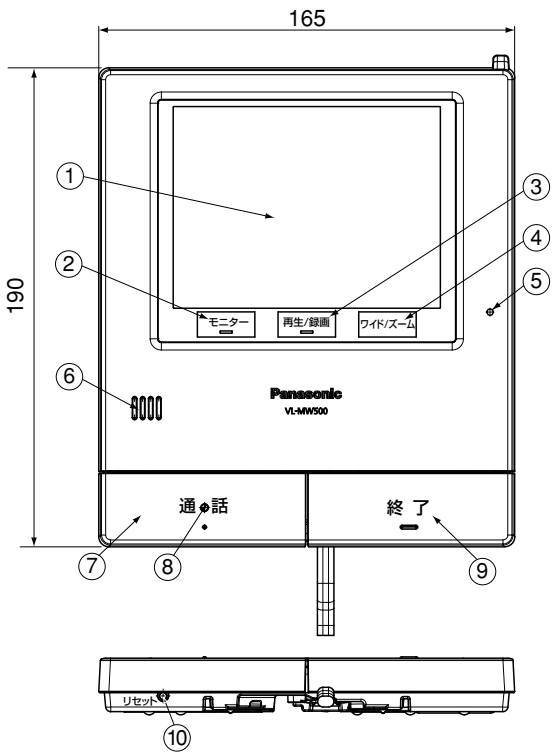
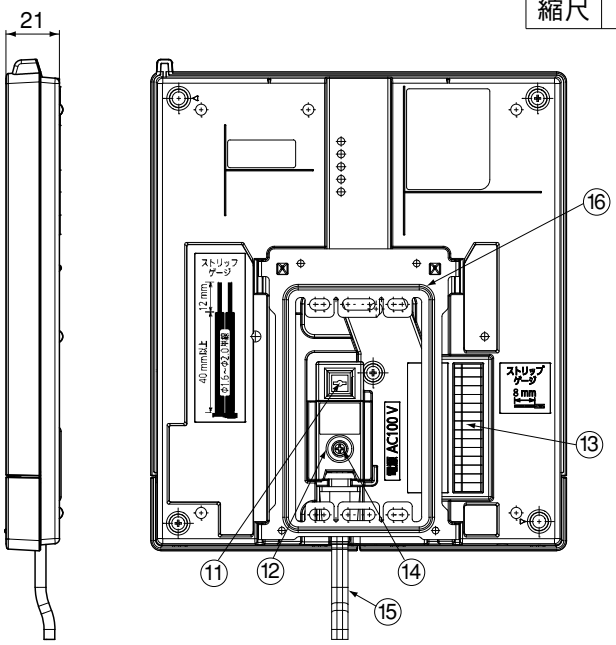
単位	mm
縮尺	1/3





番号	名　　称
①	タッチパネル／液晶ディスプレイ
②	モニターボタン／ランプ（青）
③	再生／録画ボタン／再生ランプ（青）
④	ワイド／ズームボタン
⑤	マイク
⑥	スピーカー
⑦	通話ボタン
⑧	通話ランプ（青）
⑨	終了ボタン
⑩	リセットスイッチ
⑪	AC端子
⑫	ACカバー
⑬	DC端子
⑭	ACカバー固定用ねじ
⑮	ACコード（電源コード）
⑯	壁掛金具

※ドアホン親機は、電源（AC）コードを外すと電源直結式になります。

■仕様

電　　源	AC100 V（50 Hz ／60 Hz）
消 費 電 力	待ち受け時 約1 W、動作時 約10 W
外 形 寸 法	高さ190×幅165×奥行21 mm（突起部除く）
質　　量	約580 g
使用環境条件	周囲温度 0˚C～40˚C　湿度90 %以下
画 面 表 示	5.2型IPS-TFTカラー液晶ディスプレイ
取 付 方 法	露出壁掛け（壁掛金具 付属）
外 観 材 質	難燃ABS樹脂（パネル部：アクリル樹脂）
無線通信方式	2.4 GHz 周波数ホッピング方式
A接点出力※	定格負荷：AC、DC 24 V／0.3 A 以下 最小適用負荷：DC 5 V／1 mA
センサー入力	入力方式　　：無電圧メイク接点 検出確定時間　：0.1秒以上 接点抵抗値 ・メイク時　　：500 Ω 以下 ・ブレイク時　：15 kΩ 以上 端子間短絡電流：　5 mA以下 端子間開放電圧：DC7 V以下
通 話 方 式	音声交互自動切換方式　ハンズフリー通話 （タッチ応答・音声応答）、プレストーク通話
呼　出　音	ドアホン ［音1：ﾋﾟｰﾝﾎﾟｰﾝ、音1繰り返し（5秒間隔）、 音2：ﾌﾟﾙﾙﾙﾙ・・・・、音2繰り返し（5秒間隔）、 音3：ポーンポーンポーン、音3繰り返し（5秒間隔）］ 音4：ﾋﾟｰﾝﾎﾟｰﾝﾋﾟｰﾝﾎﾟｰﾝ、音4繰り返し（5秒間隔）
モニター画面に映像が映る時間	（着信時）約30秒、（通話時）約90秒、 （モニター時）約90秒、（録画再生時）約60秒
画面明るさ調整	5段階

※ドアホンの着信時、火災警報器や外部センサー等の反応時に出力

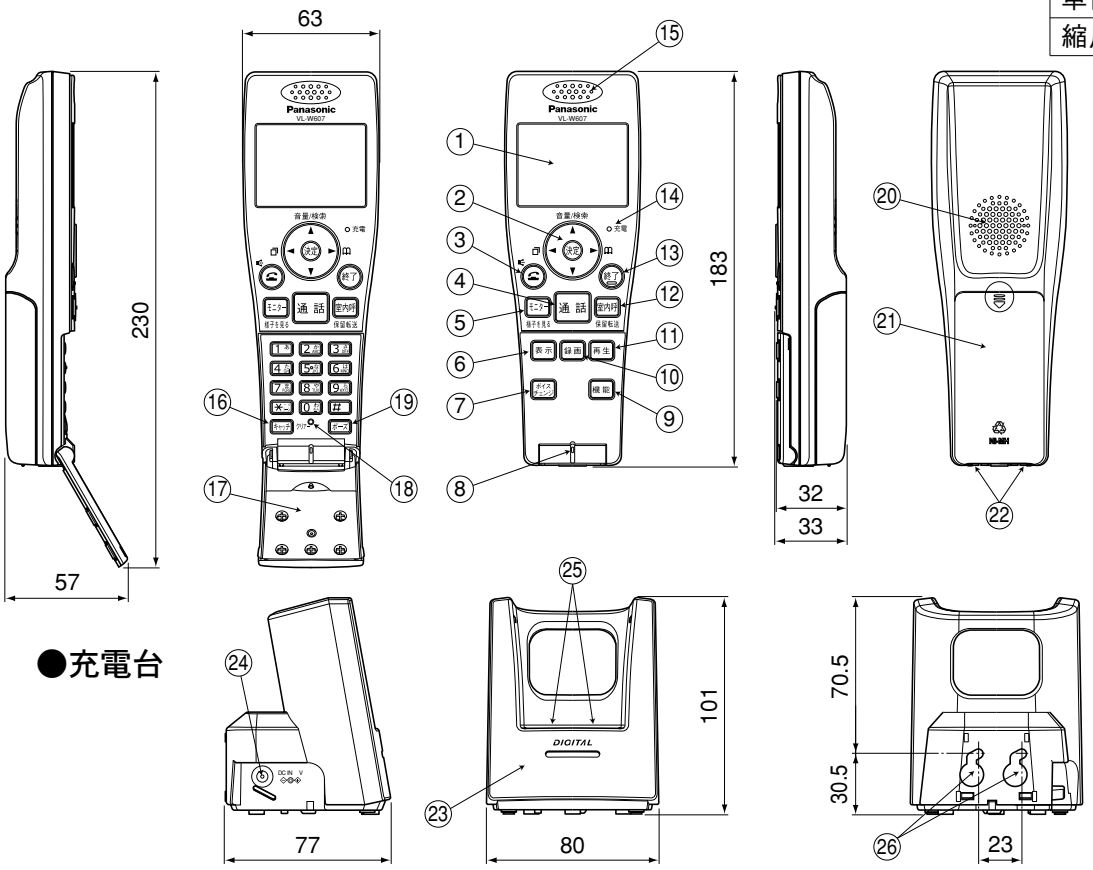
■付属品

- ●壁掛金具……1
- ●小ねじ（4 mm×25 mm）……2
- ●木ねじ（4 mm×16 mm）……2

仕様/外形寸法図/付属品

セット品番	VL-SW500KL	品番	VL-MW500KL
品　名	ドアホン親機（モニター親機）		

単位	mm
縮尺	1/3.5



■仕様

〈ワイヤレスモニター子機〉

電　　源	専用ニッケル水素電池 (品番:KX-FAN51) DC3.6 V／650 mAh
外形寸法	高さ183X幅63X奥行32 mm(突起部除く)
質　　量	約210 g(電池パック含む)
外観材質	ABS樹脂(パネル部：アクリル樹脂)
使用環境条件	周囲温度 0˚C～40˚C 湿度90 %以下
画面表示	2.5型TFTカラー液晶ディスプレイ
使用時間 (※1)	連続使用時間： ・ドアホン通話 (スピーカーホン) ：約2.5時間 ・外線通話(※2) (受話口での通話)：約5時間 (スピーカーホン) ：約5時間 待ち受け時間 ：約200時間
充電時間	約8時間
使用可能距離	約100m(見通し距離)
無線通信方式	2.4 GHz 周波数ホッピング方式

※1 約8時間以上充電した状態で、使用環境温度が20℃のとき
※2 電話/ファクス親機に増設時のみ

〈充電台〉

電　　源	ACアダプター(品番:PQLV219JP) AC100 V(50 Hz/60 Hz) DC6.5 V/500 mA
消費電力	待ち受け時 約0.1W、充電時 約1.3W
外形寸法	高さ101X幅80X奥行77 mm(突起部除く)
質　　量	約93 g
外観材質	PS樹脂
使用環境条件	周囲温度 0˚C～40˚C 湿度90 %以下

番号	名　称	番号	名　称
①	液晶ディスプレイ	⑭	充電ランプ
②	マルチファンクションキー ([▲][▼][◀][▶][決定])	⑮	受話口
		⑯	キャッチ/クリアーボタン
③	電話ボタン	⑰	フリップ
④	通話ボタン	⑱	開閉検知スイッチ
⑤	モニターボタン	⑲	ポーズボタン
⑥	表示ボタン(※3)	⑳	スピーカー
⑦	ボイスチェンジボタン	㉑	電池カバー
⑧	マイク	㉒	充電端子
⑨	機能ボタン	㉓	充電台
⑩	録画ボタン	㉔	充電台DCジャック
⑪	再生ボタン	㉕	充電台充電端子
⑫	室内呼ボタン	㉖	充電台壁掛け用孔
⑬	終了ボタン/ランプ	—	————

(※3) ワイド／ズーム切り替え、照明、逆光補正、明るさ変更の設定をする

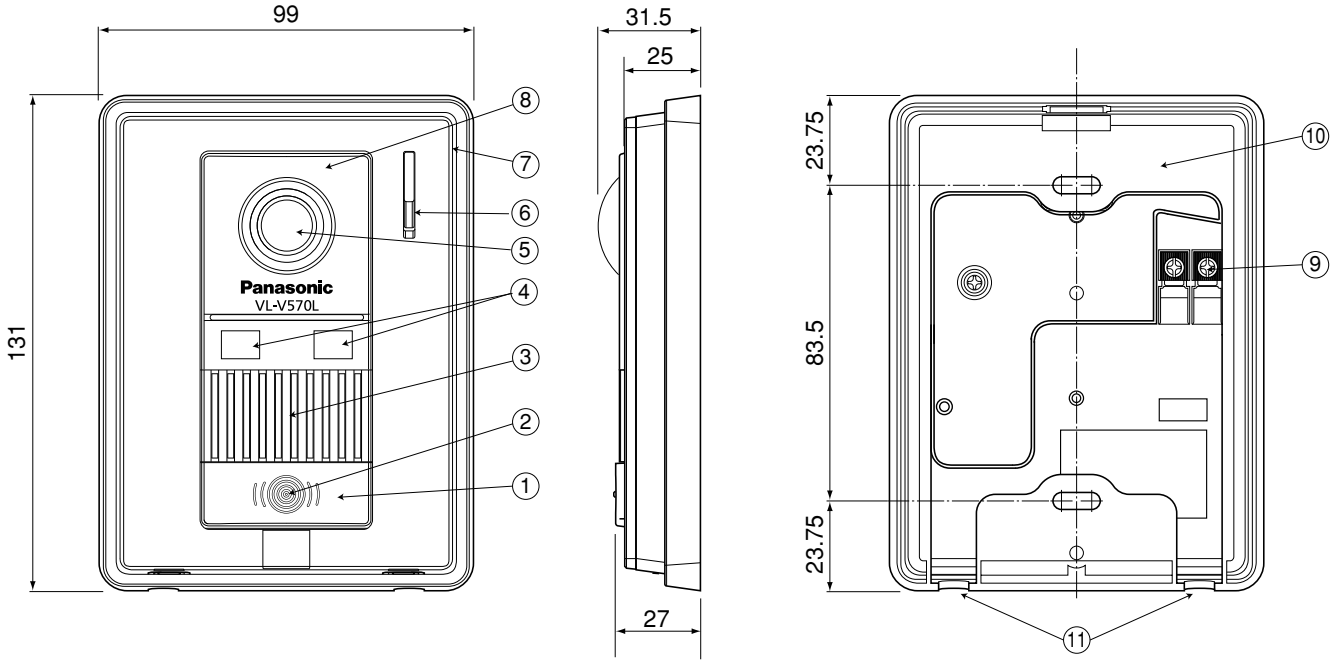
■付属品

- ● ACアダプター(コード長さ約1.8 m)…… 1
- ●充電台…… 1
- ●電池パック…… 1
- ●充電台壁掛け用
  木ねじ(3.5 mm×18 mm)、ワッシャー…各2

仕様/外形寸法図/付属品

セット品番	VL-SW500KL	品番	VL-W607(ドアホン/電話両用)
品　名	子機(ワイヤレスモニター子機)		

単位	mm
縮尺	1/2



■仕様

電源電圧	待受時DC約5 V、動作時DC約20 V（ドアホン親機より供給）	
消費電流	待受時DC約2 mA、動作時DC約180 mA	
外形寸法	高さ131×幅99×奥行25 mm（突起部除く）	
質量	約170 g	
外観色調	シルバー	
外観材質	難燃樹脂	
取付方法	露出型／JIS1コ用スイッチボックス（カバー付）に適合	
使用環境条件	周囲温度-10 ˚C～50 ˚C 湿度90 %以下	
画角	ワイド	左右 約170˚、上下 約130 ˚
	ズーム	左右 約100˚、上下 約80 ˚
撮像素子	1/4型CMOS（約30万画素）	
最低照度	1ルクス（カメラから約50 cm以内）	
照明方法	LEDライト（照明用ランプ）	
防水性	IPX3※ （旧JIS C 0920 保護等級3「防雨構造」）	

※鉛直から両側に60˚までの角度で噴霧した水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

番号	名称
①	呼出ボタン
②	位置表示ランプ
③	スピーカー
④	LEDライト
⑤	カメラレンズ
⑥	マイク
⑦	上ケース
⑧	レンズカバー
⑨	接続端子
⑩	露出ボックス
⑪	水抜き穴（4ヵ所）

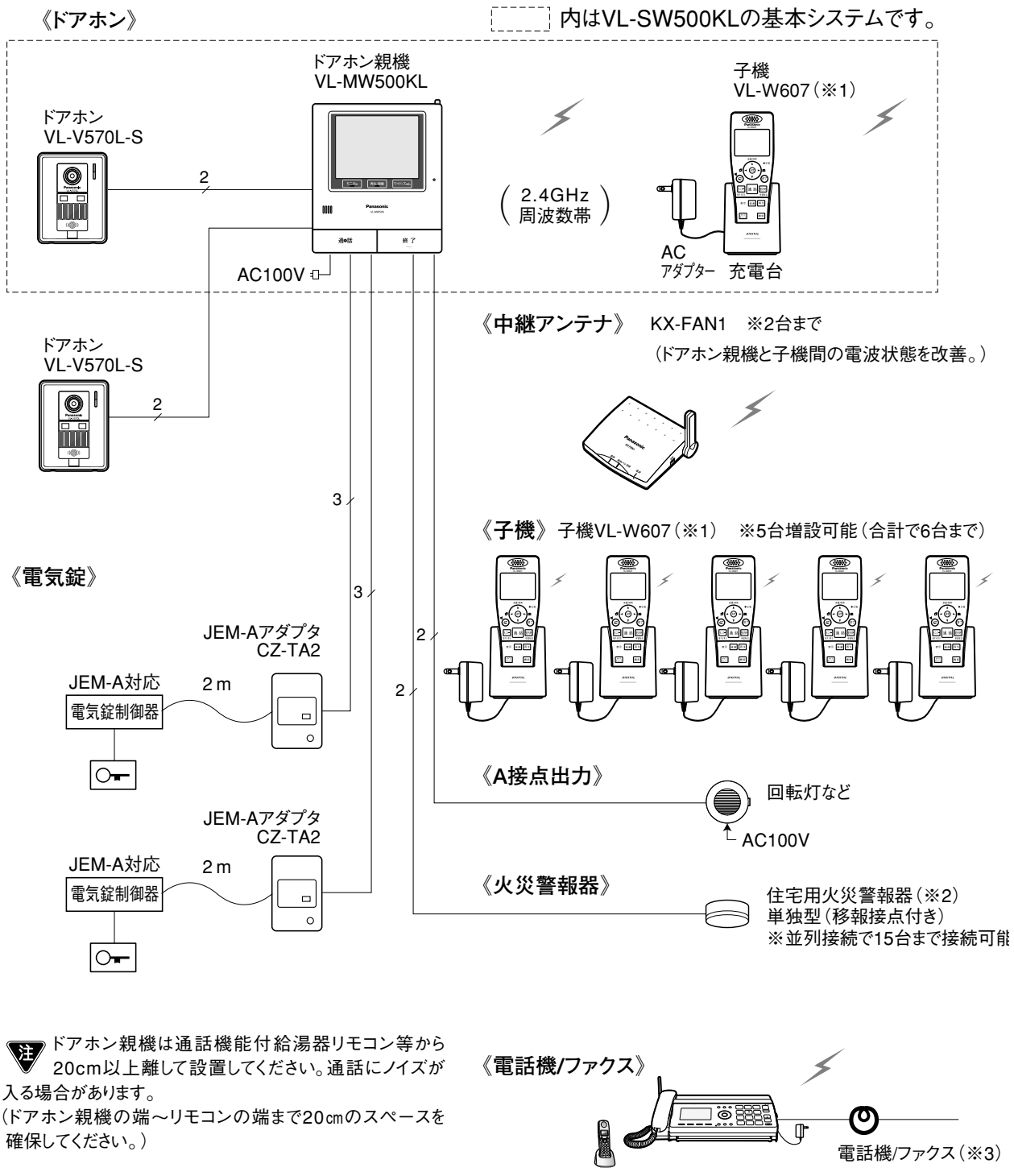
■付属品

- ●小ねじ 4 mm×25 mm……2
- ●木ねじ 3.8 mm×20 mm……2

仕様/外形寸法図/付属品

セット品番	VL-SW500KL	品番	VL-V570L-S
品名	ドアホン（カメラ玄関子機）		

■システム構成図



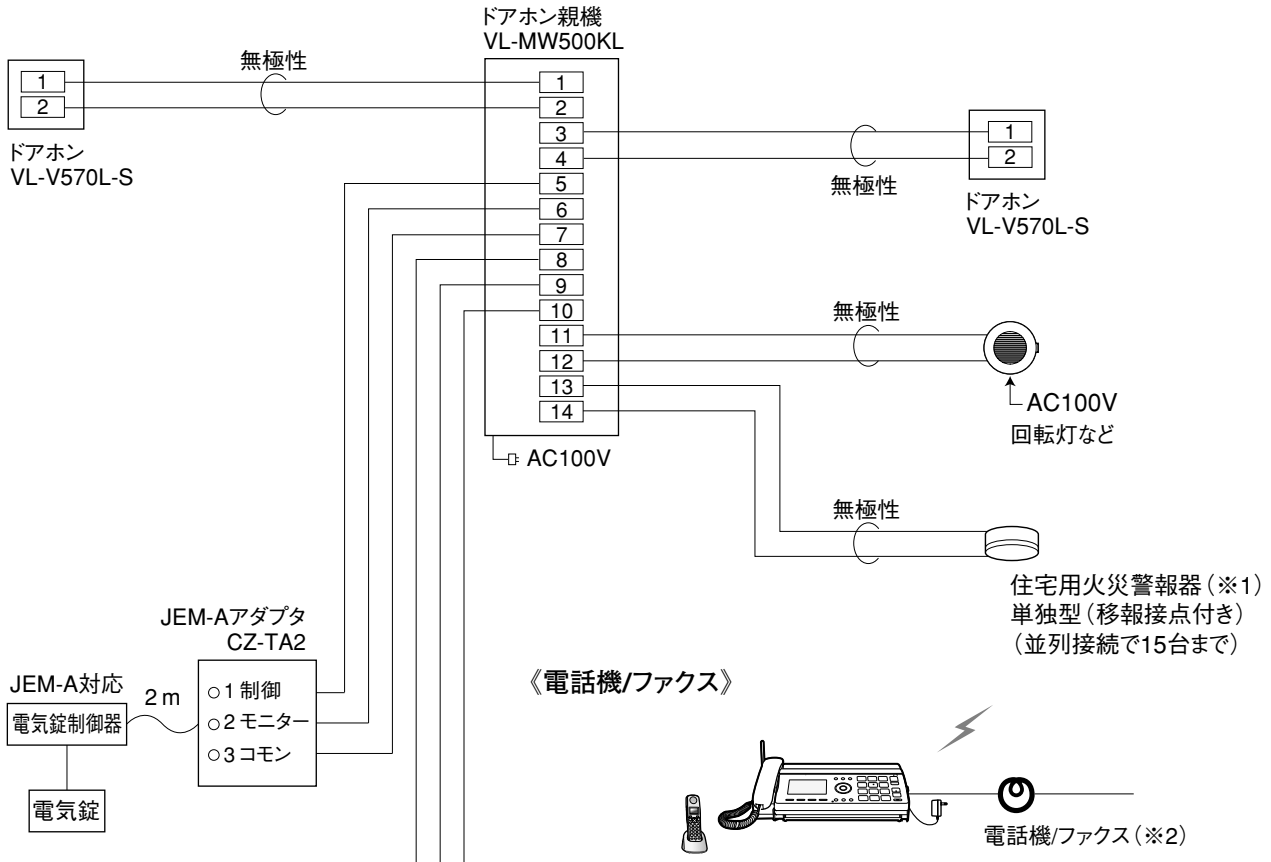
注 ドアホン親機は通話機能付給湯器リモコン等から20cm以上離して設置してください。通話にノイズが入る場合があります。
（ドアホン親機の端～リモコンの端まで20㎝のスペースを確保してください。）

《電話機/ファクス》

（※1）電話機/ファクス（オプション）を増設した場合、ドアホン機能に加え、電話機/ファクスの子機としても使用できます。
（※2）火災警報器に替えて、外部センサー、地震警報器のいずれかを接続できます。
（※3）電話機/ファクス（オプション）はワイヤレスアダプター対応品に限ります。

システム構成図			
セット品番	VL-SW500KL	品　番	——
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■配線図



《電話機/ファクス》

（※1）火災警報器に替えて、外部センサー、地震警報器のいずれかを接続できます。

（※2）・ドアホン親機と室内通話はできません。
・電話機/ファクスでドアホンに対応できます。
・子機VL-W607を電話機/ファクスの子機として使えます（ドアホン/電話両用）。

配　線　図			
セット品番	VL-SW500KL	品　番	——
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■機能の設定、変更について

使い方に合わせてドアホン親機・その他機能を変更できます。

(1) ドアホン親機で行います

●ドアホン親機の機能　　※ [　] のついている内容が出荷時の設定です。

機　能	設 定 内 容 と 概 要
日　時	●現在の日付・時刻を設定する
ズ ー ム 位 置	●ズーム画面で最初に映す位置を選ぶ〈ドアホン1、2で個別に設定〉
着 信 画 面	ズーム、[ワイド]　〈ドアホン1、2で個別に設定〉 ●着信時、ドアホン親機や子機で最初に映し出す映像をズームにするかワイドにするかを選ぶ
呼 出 音 量	ドアホン：[大]、中、小、切 室内呼　：[大]、中、小 ●ドアホン親機で鳴る呼出音の音量を選ぶ
呼　出　音	ドアホン1：[音1]、音1繰り返し、音2、音2繰り返し、音3、音3繰り返し、音4、音4繰り返し ドアホン2：音1、音1繰り返し、[音2]、音2繰り返し、音3、音3繰り返し、音4、音4繰り返し ●ドアホン親機で鳴るドアホン呼出音の種類を選ぶ
音 声 応 答	する、[しない] ●「する」にすると、ドアホンからの呼出しや室内呼出し（ドアホン室内呼）に、[通話]を押さずに「はーい」などの音声で応答できる ・ 音声応答設定時も、[通話]を押して応答できます
鳴 り 分 け	[鳴る]、鳴らない　＜ドアホン1、2で個別に設定＞ ●着信させたくないドアホンは「鳴らない」を選ぶ
ボイスチェンジ	[通常]、低め ●「低め」を選ぶと、ボイスチェンジの声がさらに低くなる
再生ランプ点滅	[する]、しない ●「する」の場合、新しい自動録画（未再生）があると再生ランプを点滅してお知らせする
ドアホン録画数	[8枚]、1枚　＜ドアホン1と2の個別設定はできない＞ ●ドアホン録画1件あたりの画像枚数を選ぶ
録画開始時間	[標準]（約2秒）、遅い（約3秒）　＜ドアホン1と2の個別設定はできない＞ ●自動録画で、夜間などの映像が映りにくいときは「遅い」を選ぶ
ドアホン自動録画	[する]、しない　＜ドアホン1、2で個別に設定＞ ●自動録画をやめるときは、「しない」を選ぶ
画 像 全 消 去	すべての画像を消去、保護画像を残して消去 ●保護画像も含めてすべての画像を消去するときは「すべての画像を消去」を選ぶ
ドアホン接続	ドアホン1：[あり]、自動判定、なし ドアホン2：あり、[自動判定]、なし ●使わなくなったドアホンは「なし」を選ぶ
ドアホンの名前	ドアホン番号（1～2）〈ドアホン1、2で個別に設定〉 [ドアホン○]、玄関、門、勝手口 ●設置場所に応じて、ドアホン1～2の名前を選ぶ （設定した名前は、次のときに表示されます） ・ドアホン親機で、 ドアホンの着信中/通話中/通話転送中/モニター中/録画再生中 ・ドアホン親機や子機で、 ドアホンのモニター先を選ぶとき

機能の設定、変更について			
セット品番	VL-SW500KL	品　番	――
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

●ドアホン親機の機能　　※ [　] のついている内容が出荷時の設定です。

機　能	設 定 内 容 と 概 要
子機の名前	[子機]、子供部屋、書斎、寝室、　〈子機1～6で個別に設定〉 洋室、和室、リビング、キッチン ●設置場所に応じて、子機の名前を選ぶ （設定した名前は、次のときにドアホン親機の画面にのみ表示されます） ・室内呼び出し（通話転送を含む）で 呼び出し先を選ぶとき/呼び出し中や着信中/通話中
ドアホン照明自動点灯	[する]、しない　〈ドアホン1、2で個別に設定〉 ●「する」の場合、ドアホン側が暗いときに下記の操作をすると、 自動的にドアホンのLEDライトが点灯する ・ドアホン側で呼出ボタンが押されたとき ・室内からドアホンをモニターしたとき
センサー入力	火災警報器 、外部センサー、地震警報器、[なし] ●ドアホン親機のセンサー入力端子に接続する機器を選ぶ
中継アンテナ	＜中継アンテナ1、2で個別に設定＞ ●中継する子機（1～6）を変更できる（登録している子機しか選べません）
A接点出力	[ON]、OFF　＜ドアホン1、2で個別に設定＞ ●ドアホン親機のA接点出力端子に接続した機器（回転灯など）は、設定を「ON」にしたドアホンの呼び出しに連動する
外部機器ボタン	電気錠、機器、[なし]　＜外部機器1、2で個別に設定＞ ●ドアホン親機に「外部機器」として登録する機器を選ぶ
登録 減設	●各機器の登録（増設）/減設をする ・子機 ・中継アンテナ ・ワイヤレスアダプター機能に対応した電話/ファクス
タッチ確認音	[ON]（出す）、OFF（出さない） ●タッチしたときに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ
設定の初期化	設定の初期化十全画像を消去、設定の初期化のみ ●ドアホン親機の設定を出荷時の状態に戻すとき、どちらかを選ぶ （廃棄・譲渡・返却するときは、「設定の初期化十全画像を消去」を選ぶ） ●設定の初期化をしても、下記の項目は初期化されません ・「接続機器の設定」内にある、「中継アンテナ」の設定 ・ドアホン親機に登録した、子機、中継アンテナ、ワイヤレスアダプター機能の登録情報 ●火災警報器などを接続してご使用の場合、初期化をすると、センサー履歴の情報も消去されます
展示モード	通常は使わないでください（店頭販売時の展示用などに使う） ドアホン自動呼出なし、ドアホン自動呼出あり、 商品説明、[しない]

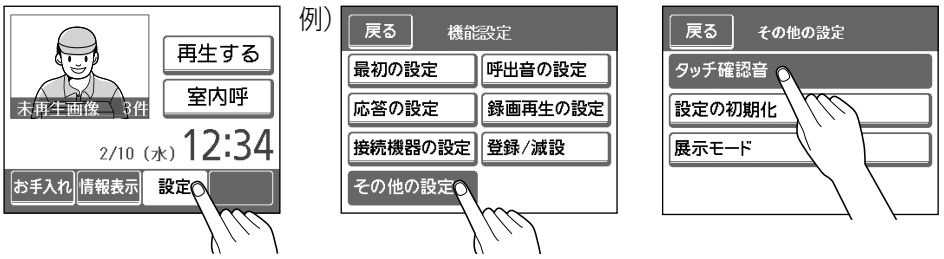
機能の設定、変更について

セット品番	VL-SW500KL	品　番	——
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

設定手順：（設定手順はドアホン親機で行う場合は共通です。）

トップメニューで
設定 をタッチする → 項目をタッチする → 機能名をタッチする

例）



→ 設定内容をタッチする → 終わったら、終 了 を押す

機能によっては、画面の表示に
従って、この操作を繰り返す

※機能設定中に着信があったときや、約90秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

(2) 子機で行います

※ [　] のついている内容が出荷時の設定です。

●子機の機能

※ 電話／ファクス があるものは、電話／ファクス親機に増設しているときのみ設定できます。

機　能	設 定 内 容 と 概 要
外部機器操作	●電気錠やエアコンなどの機器を操作する※ （※ドアホン親機に「外部機器」として登録時のみ）
操作説明	●子機の操作説明を表示する
子機の名前	●子機に名前をつける
呼出音量	ドアホン：[大]、中、小、切 室内呼　：[大]、中、小 外　線　：ステップトーン、大、[中]、小、切 電話／ファクス ●子機で鳴る呼出音の音量を選ぶ
呼出音	ドアホン1：[音1]、音1繰り返し、音2、音2繰り返し 音3、音3繰り返し、音4、音4繰り返し ドアホン2：音1、音1繰り返し、[音2]、音2繰り返し 音3、音3繰り返し、音4、音4繰り返し 外線　ベル1～5：[ベル1]、ベル2、ベル3、ベル4、ベル5 メロディ：JUPITER、ヴァルキューレ、CANTATA 電話／ファクス クルミ割り人形 ●子機で鳴る呼出音の種類を選ぶ

機能の設定、変更について			
セット品番	VL-SW500KL	品　番	——
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

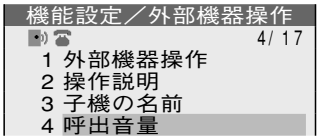
●子機の機能

機　能	設 定 内 容 と 概 要
キー確認音	[ON]（出す）、OFF（出さない） ●ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ
ボイスチェンジ	[通常]、低め ●「低め」を選ぶと、ボイスチェンジの声がさらに低くなる
コントラスト	[中] ●子機のモニター画面の表示が見えにくいとき、コントラスト（表示濃度）を5段階で調整する
録画日時表示	[常時]、3秒表示（画像1件につき、3秒間だけ表示） ●「3秒表示」を選ぶと、録画再生時に画像が重なって表示される録画日時欄が、約3秒後に自動で消える
オフフック応答 電話／ファクス	[ON]、OFF ●「ON」の場合、電話（外線/内線）や室内呼出し（ドアホン室内呼）があったときに、オンフック応答ができる ●「OFF」にすると、外線は ⓒ、電話内線/室内呼は[通話]を押して応答する
フリップ閉設定 電話／ファクス	[電話を続ける]、電話を切る ●「電話を切る」にすると、外線通話中にフリップを閉じて電話を切ることができる
外線鳴り分け 電話／ファクス	●ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える ・電話帳のグループ（1～9）、非通知、公衆電話、表示圏外ごとに設定できる
電話帳転送 電話／ファクス	[個別]、一斉 ●子機の電話帳の内容を電話／ファクス親機に転送する
電話帳全消去 電話／ファクス	はい、[いいえ] ●子機の電話帳の内容をすべて消去する
動作モード 電話／ファクス	[ドアホン／電話]、ドアホン、電話 ●電話とドアホンの両方の機能を使う場合は「ドアホン／電話」、ドアホン専用子機として使う場合は「ドアホン」、電話専用子機として使う場合は「電話」を選ぶ
子機増設	●子機をドアホン親機、電話／ファクス親機に登録する
設定の初期化	はい、[いいえ] ●子機の設定を出荷時の状態に戻す ・設定の初期化をしても、ドアホン親機や電話/ファクス親機※に登録された子機の登録情報は消えません （※電話/ファクス親機に登録してご使用時）

[設定手順]：（設定手順は子機で行う場合は共通です）

[機能]を押し、◯で機能名を選ぶ → [決定]を押し、◯で設定内容を選ぶ

例）



●機能によっては、この操作を繰り返す

→ [決定]を押す → 終わったら、[終了]を押す

※機能設定中に着信があったときや、約60秒間操作を行わなかったときは、設定が中断されます。

機能の設定、変更について

セット品番	VL-SW500KL	品　番	——
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■構成機器

品名		品番	付属	システム追加台数		備考
ドアホン親機（カラーモニター親機）		VL-MW500KL	1台			モニター5.2型カラー、タッチパネル方式
ドアホン（カラーカメラ玄関子機）	露出型	VL-V570L-S	1台	2台	合計で2台まで	ワイド／ズーム、LEDライト付き
ドアホン（カラーカメラ玄関子機）	露出型	VL-V521L-S		1台		LEDライト付き
ドアホン（カラーカメラ玄関子機）	露出型	VL-V564-K		1台		
ドアホン（カラーカメラ玄関子機）	露出型	VL-V565-K		1台		
ドアホン（カラーカメラ玄関子機）	埋込型	VL-V552-S		1台		
ドアホン（音声玄関子機）	露出型	VL-V500-K		1台		
子機（ワイヤレスモニター子機）	ドアホン/電話両用	VL-W607	1台	5台	合計で6台まで	モニター2.5型カラー
ワイヤレス子機	音声タイプ、ドアホン専用	VL-W610		5台		1.2型モノクロ
中継アンテナ		KX-FAN1		2台	最大2台まで	
JEM-Aアダプタ		CZ-TA2		2台	エアコンや電気錠操作器などJEM-A対応機器1台接続可能	パナソニック電工（株）配管機材事業部扱い
電気錠制御器	電気錠操作器	WQN4503W		2台	合計で2台まで	パナソニック電工㈱ HA・セキュリティ事業部扱い
電気錠制御器	JEM-A対応制御器	——		2台		
チャイム（メロディサイン）	パナソニック電工（株）製	EC5227W（P）、EC5117WKP、EC5347、EC710K、EC721K、EC730W		1台	いずれか1台のみドアホン親機に接続可能※1	
回転灯	（株）パトライト製	KJS-110、KJSB-110、KES-110等		1台		
光るチャイム	パナソニック電工（株）製	EC170（P）		1台		
単独型住宅用火災警報器（移報接点付き）※2	パナソニック電工（株）製	ねつ当番 SH28113、SH28153K、SH38153			並列接続であわせて15台まで	移報接点アダプタを並列接続する場合は14台まで
		けむり当番 SH28413、SH28453K、SH38453				
	能美防災（株）製	熱検知式 FSLJ007-Sシリーズ				
		煙検知式 FSKJ217-Sシリーズ				
移報接点アダプタ ※3	パナソニック電工（株）製	SH2890		1台		
MAMORIE ワイヤレスセキュリティ受信器 ※2※4	パナソニック電工（株）製	ECD6101K		1台		外部センサー
緊急地震速報受信装置「デジタルなまず」※2	（株）3Softジャパン製	SH200-J		1台		

（※1）A接点出力の定格：定格負荷　AC、DC24 V　0.3 A 以下 / 最小適用負荷　DC5 V 1 mA
（※2）住宅用火災警報器または外部センサー（ワイヤレスセキュリティ受信器など）、地震警報器のいずれか一方のみドアホン親機に接続することができます。
（※3）住宅用火災警報器に替えて移報接点アダプタを接続すると、連動型の火災警報器を使用できます。
接続できる台数については、アダプタの説明書をご覧ください。
（※4）ワイヤレスで、センサーとの配線が不要なセキュリティシステムです。
接続できるセンサー類は、ワイヤレスセキュリティ受信器の説明書をご覧ください。

機器構成			
セット品番	VL-SW500KL	品番	——
品名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■線種と配線距離

配線区間	線　種	距　離
ドアホン親機～ドアホン	インターホン用平行2線式ケーブル 単芯線：φ0.65～φ0.8 mm	100 m 以内

●別売品を接続するとき

配線区間	線　種	距　離
ドアホン親機～JEM-Aアダプタ	単芯線：φ0.65～φ0.9 mm	30 m 以内
ドアホン親機～A接点出力端子に接続可能な機器	ドアホン親機接続端子の許容線種 単芯線：φ0.65～φ0.8 mm	接続する機器の仕様に従う
ドアホン親機～センサー入力端子に接続可能な機器	ドアホン親機接続端子の許容線種 単芯線：φ0.65～φ0.8 mm	50 m 以内

■ワイヤレス通信について

●親機との間に何も障害物がない場合、約100ｍ以内の距離で使えます。

●親機との間に下記のような障害物などがあると電波が遮られて極端に弱くなります。このため、親機との距離が近くても、プツプツ音がして音声が途切れたり、画像が乱れたり、画像の更新が遅くなったり、圏外になって使えないことがあります。
・金属製のドアや雨戸　・アルミはく入りの断熱材が入っている壁　・コンクリートやトタン製の壁　・木造の家屋内でも、壁などの障害物が多いとき（親機と別の階や別の家屋で、子機やカメラを使うときなど）

●補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によっては通信中に雑音が入ることがあります。

＜傍受について＞

本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースがあります。

●傍受（ぼうじゅ）とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

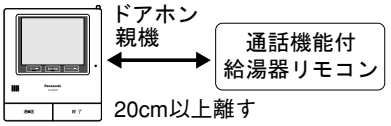
線種と配線距離/ワイヤレス通信について			
セット品番	VL-SW500KL	品　番	——
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■電波の干渉について

本機は、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器が使用していますので、電波の干渉による音声や画像の乱れなど、本機や他の機器の動作や性能に悪影響を及ぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の機器から約3 m以上離して設置、使用することをおすすめします。

●電子レンジ
●無線LAN機器（ルーター、AV機器、防犯機器など）
●その他、2.4GHzの周波数帯の電波を使用している機器
・ワイヤレスAV機器（テレビ、ビデオ、パソコンなど）　・ゲーム機のワイヤレスコントローラー　・万引き防止システム（書店やCDショップなど）　・アマチュア無線局　・工場や倉庫などの物流管理システム　・鉄道車両や緊急車両の識別システム　・マイクロ波治療器
・その他、Bluetooth(TM)対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

注 とくに、ドアホン親機は通話機能付給湯器リモコン等から20 cm以上離して設置してください。通話にノイズが入る場合があります。
（ドアホン親機の端～リモコンの端まで20 cmのスペースを確保してください。）



●本機は、2.4～2.4835 GHzの全帯域を使用する無線設備です。移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は80 mです。本機には、それを示すマークが貼付されています。

＜電波に関するご注意＞

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

＜安全に関するご注意＞

●ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
①水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。
②雷が鳴ったら本体やACアダプターに触れないでください。感電の原因になります。
③医療用電気機器の近くでの設置や使用をしないでください。
④心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離してください。

●パナソニックお客様ご相談センター（365日/受付9時～20時）
電話（フリーダイヤル）0120－878－365（携帯電話・PHSでのご利用は…06－6907－1187）
FAX（フリーダイヤル）0120－878－236

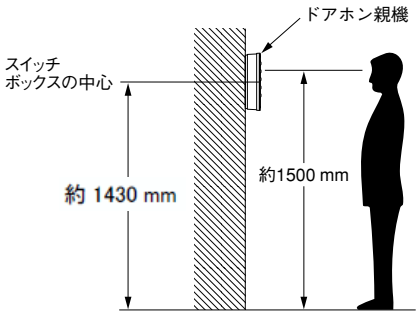
電波の干渉について			
セット品番	VL-SW500KL	品　番	——
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■ドアホン親機、ドアホンの設置条件（Ⅰ）

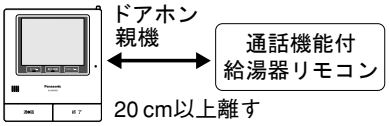
［1］ドアホン親機の取付位置

よくご利用になる方の目の高さに、モニター画面の中心がくるように取り付けてください。

［設置例］床面から約1500 mmのところに、モニター画面の中心がくるように設置する場合（右図）。



注 ドアホン親機は通話機能付給湯器リモコン等から20 cm以上離して設置してください。通話にノイズが入る場合があります。
（ドアホン親機の端～リモコンの端まで20 cmのスペースを確保してください。）



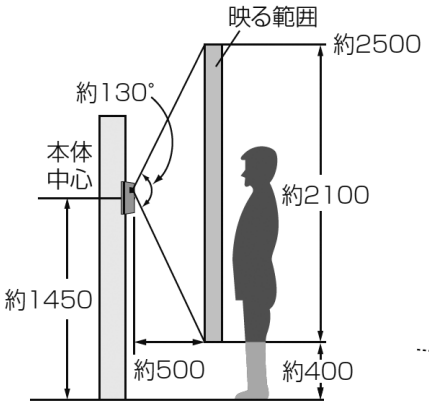
［2］ドアホン（カメラ玄関子機VL-V570L-S）の取り付け位置と映る範囲

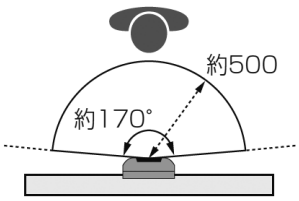
ワイドまたはズームでの撮影ができます。

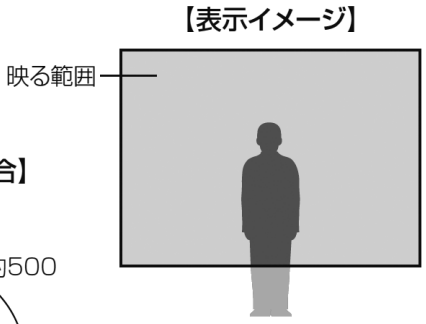
ドアホンからの呼び出し映像は、ドアホン親機の「着信画面設定」により、出荷時は「ワイド」に設定されています。

下記は、標準位置（本体中心までの高さが約1450 mm）に設置する場合で、カメラから約500 mm離れた場合の数値です（単位：mm）。

●ワイドのとき（出荷時の状態）







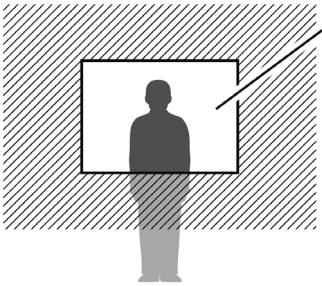
ドアホン親機、ドアホンの設置条件（Ⅰ）			
セット品番	VL-SW500KL	品　番	——
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

■ドアホンの設置条件（Ⅱ）

●ズームのとき（設定が必要です）

ワイドで映る範囲の一部を縦横約2倍に拡大表示します。

【表示イメージ】



ズーム時に映る範囲（出荷時：中央）

映る範囲（ズーム位置）は、任意の位置から選ぶことができます。

ズームに設定して使うとき

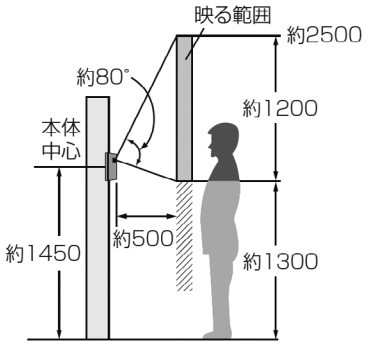
ドアホン取り付け後、下記の《ズーム時に映る範囲》を参考に、実際の画面を確認しながらズーム位置を設定してください。

《ズーム時に映る範囲》

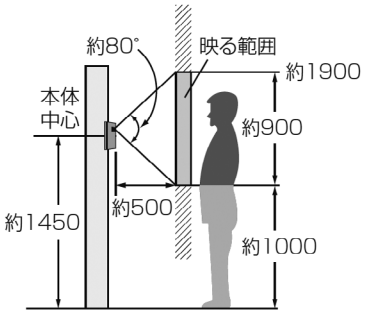
（単位：mm）

上下方向

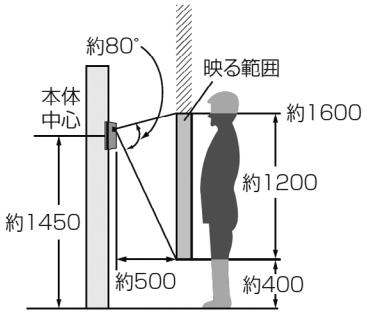
【上】



【中央】出荷時

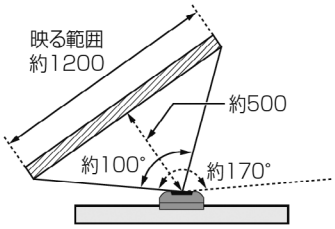


【下】

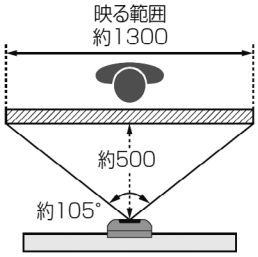


左右方向（上から見た場合）

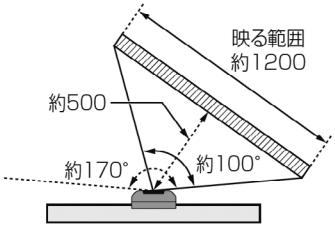
【左】



【中央】出荷時



【右】



ドアホンの設置条件（Ⅱ）			
セット品番	VL-SW500KL	品　番	——
品　名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		

[3] ドアホンの設置について

●ドアホン周囲の温度差によって、ドアホンのパネル部が結露し、映像が見えにくくなる場合があります(故障ではありません)。

●ドアホンの使用温度範囲は-10 ˚C～+50 ˚C(湿度は90 %以下)です。

●カメラ部に直射日光(太陽)をあてないでください。

●人物の背景に太陽が直接映らないような場所に設置してください。

●垂直な壁(面)に設置してください。

●本体底面の水抜き穴は、ふさがないでください。

●逆光の場合、訪問者の顔が識別しにくくなりますので、設置場所には注意してください。また、右図のような場所にならないように設置してください。

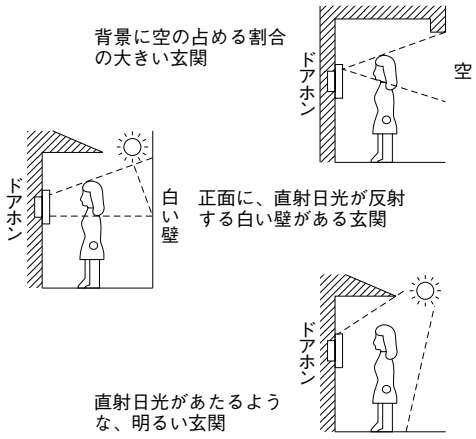
●別売のカメラ角度調節台を使用すると、ドアホンの取付け角度を変えることができます。(ただし、映る範囲はかわりません。)

カメラ角度調節台

縦 用	VL-1301A	補正角度:上下方向6˚
横 用	VL-1302A	補正角度:左右方向30˚

●カメラ部に強い光があたると映像が見えにくくなる場合があります。
(例:画面に縦の線や光の反射模様が発生する、画面が白っぽくなるなど)

●カメラ部に顔や手を近づけたとき、またはドアホンの周囲が薄暗いときに被写体が少し緑色がかりますが、故障ではありません。



ドアホンの設置条件(Ⅱ)

セット品番	VL-SW500KL	品 番	——
品 名	ワイヤレスモニター付テレビドアホン		